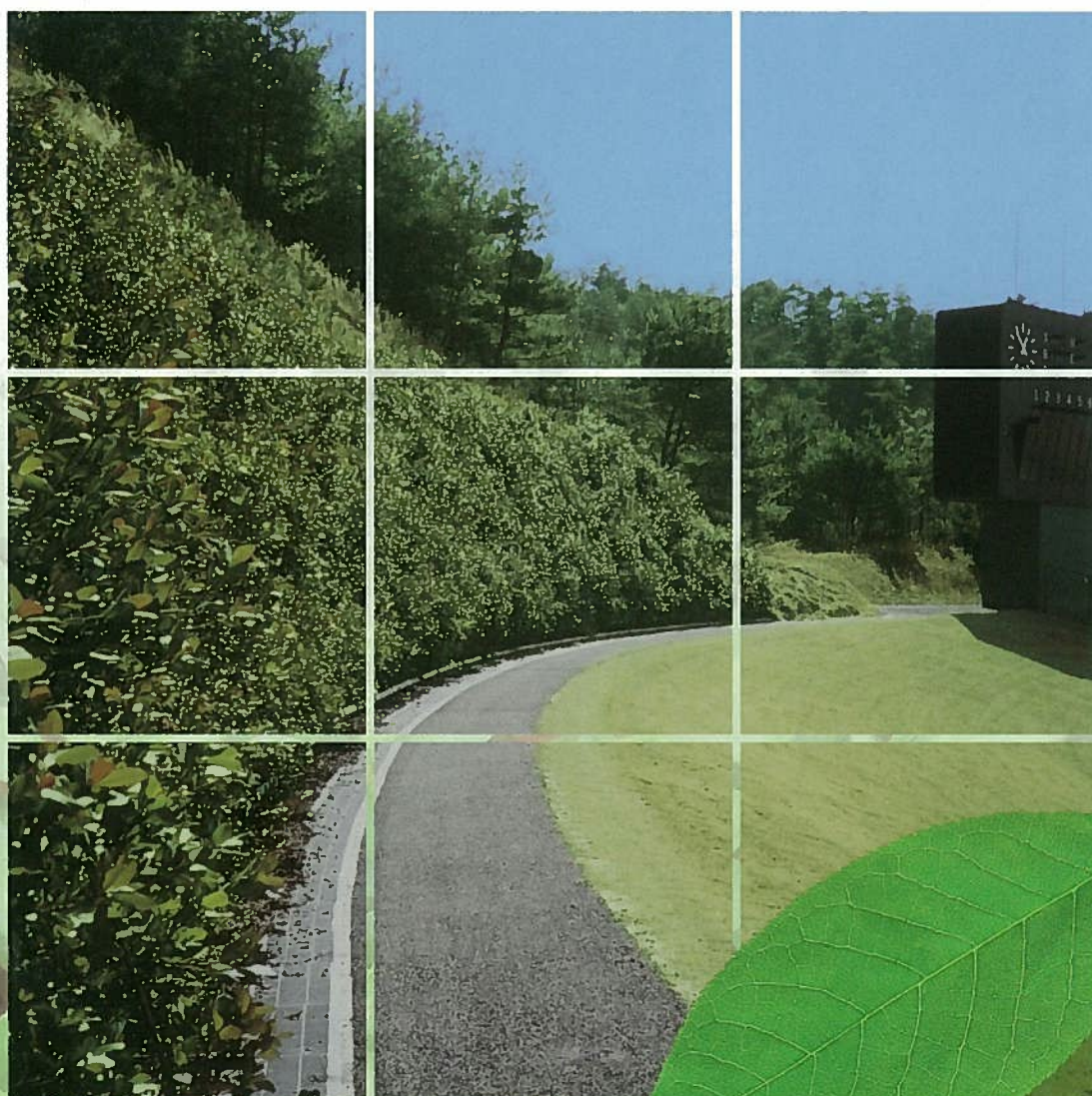


練石積・鉄筋コンクリート擁壁で  
さらに植樹が可能。

# 緑 生 擁 壁

建設大臣認定擁壁／特許、工法特許・意匠登録済



春日井市民球場

Imagination & Creation

**GOTO**



# 緑生擁壁

緑のある生活空間は、人の心にやすらぎとうるおいを与えてくれます。  
 強固な耐力と、優れた緑生を兼ね備えた「緑生擁壁」は、  
 道路、河川、建物周りの保全と緑生に適し、  
 人と自然の調和のとれた空間をつくり出していきます。

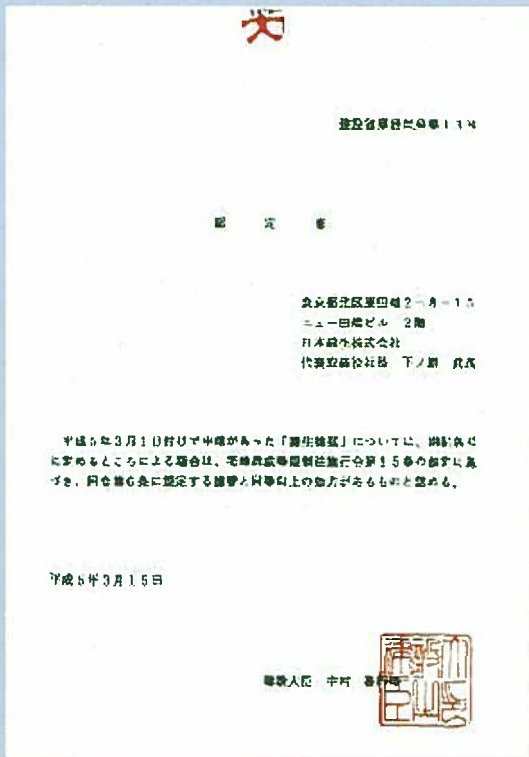
## 認定条件

当社の「緑生擁壁」は練積又は鉄筋コンクリート擁壁として、宅地造成等規制法に基づく大臣認定擁壁です。宅地造成等規制法の適用を受ける地区の使用に際しては、認定条件に注意してご使用ください。

■別表 擁壁の地上高さ(m)

土質試験により、土質の実況を確認する。

	裏込土の内部 摩擦角と単位重量	擁壁勾配			
		1:0.3 73° -20'	1:0.4 68° -10'	1:0.5 63° -26'	1:0.6 59° -02'
緑生ブロックI型	25° $\gamma=1.6\text{tf}/\text{m}^3$	1.00	1.50	2.00	2.45
	30° $\gamma=1.7\text{tf}/\text{m}^3$	2.65	3.15	4.10	4.50
	35° $\gamma=1.7\text{tf}/\text{m}^3$	3.20	4.25	5.00	5.00
	40° $\gamma=1.8\text{tf}/\text{m}^3$	4.30	5.00	5.00	5.00
	45° $\gamma=1.8\text{tf}/\text{m}^3$	5.00	5.00	5.00	5.00
緑生ブロックII型	25° $\gamma=1.6\text{tf}/\text{m}^3$	0.95	1.00	1.00	1.00
	30° $\gamma=1.7\text{tf}/\text{m}^3$	1.50	2.05	2.50	2.95
	35° $\gamma=1.7\text{tf}/\text{m}^3$	2.10	2.60	3.60	4.50
	40° $\gamma=1.8\text{tf}/\text{m}^3$	2.65	3.70	5.00	5.00
	45° $\gamma=1.8\text{tf}/\text{m}^3$	3.80	4.80	5.00	5.00



### ■別記

#### 1.単体の基準

- (1)各ブロックの形状、寸法及び重量は、別添構造図によること。  
 ただし、寸法の許容誤差は、プラス6mm、マイナス4mmの範囲内にあること。
- (2)各ブロックの鉄筋の規格、寸法及び組立の形状は別添配筋図によること。
- (3)各ブロックのコンクリートの4週圧縮強度は、240kgf/cm<sup>2</sup>以上とすること。

#### 2.許容限界高さ及び積載荷重

- (1)各擁壁の高さは、擁壁の勾配及び背面土の内部摩擦角に応じて別表の基準によること。
- (2)擁壁上端の水平面上の積載荷重は1,000kgf/m<sup>2</sup>をこえないこととし、埋戻し土の沈下を見込んだ余盛以上の土羽を設けないこと。  
 ただし、擁壁上端から土羽を設ける場合は、別表の擁壁の高さに土羽部分の高さを含むものとする。

#### 3.製造仕様

- (1)製品は、日本工業規格に該当するものであることを示す表示(JIS表示)の許可を受けた鉄筋コンクリートの製品を一種類以上製造している工場で製造されたものであること。
- (2)コンクリートの鉄筋がぶり厚さは、直接土に接するところでは40mm、直接土に接しないところでは20mmを確保すること。
- (3)製造にあたっては、前項(1)及び(2)に掲げる事項のほかは、提出資料の「製造仕様書」に基づいて実施すること。

#### 4.製造仕様書

- (1)擁壁を岩盤に接着して設置する場合を除き、擁壁の前面の根入れ深さは、擁壁の高さの15/100(その値が35cmに満たないときは35cm)以上とすること。ただし、擁壁の設置される基礎地盤の内部摩擦角が30度未満であるときは、擁壁の高さの20/100(その値が45cmに満たないときは45cm)以上とすること。

- (2)擁壁の高さ(地上高さ)3.00m以上の擁壁については、胴込コンクリート内に配筋し、その下端部を基礎の中に定着するものとする。
- (3)前項(2)にて胴込コンクリート内に鉄筋を配筋する場合は、基礎の下に厚さ5cm以上の捨てコンクリートを打設し、地盤が悪い場合は、擁壁の高さに関係なく、基礎又は捨てコンクリートの下に基礎碎石等を施すこと。
- (4)胴込コンクリートの鉄筋は、JIS3112又は3117に定めるSD30又はSDR30、及び鉄筋径D16以上の鉄筋コンクリート用棒鋼を使用すること。  
 なお、鉄筋の継手の重ね長さは、使用鉄筋の直径の40倍以上とすること。
- (5)胴込コンクリート及び天端コンクリートに使用するコンクリートの4週圧縮強度は擁壁の高さ3.00m未満にあっては180kgf/cm<sup>2</sup>以上又は、擁壁高さ3.00m以上にあつては210kgf/cm<sup>2</sup>以上とすること。  
 なお、胴込コンクリート及び天端コンクリートは十分に締め固め、ブロックと鉄筋との一体化を図ること。
- (6)擁壁背面の排水については、胴込コンクリートの背面にのみ、砂利及び碎石等の排水材を施すとともに、排水された水が基礎地盤を緩めないように流末にも注意すること。
- (7)植栽樹種は、長期的にみて擁壁の安定に悪い影響を及ぼさないものを選定すること。また、植樹にあつても、適切な施工管理を行うこと。
- (8)築造にあつては、前記(1)～(2)に掲げる事項のほか、提出資料の「築造仕様書」に基づいて実施すること。

#### 5.性能の保持

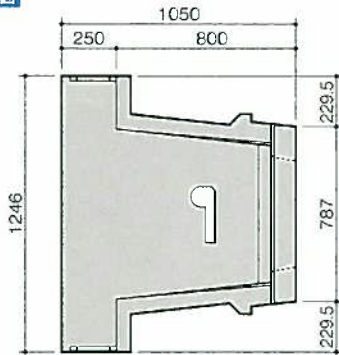
- (1)品質を保持するために、コンクリート製品製造管理士(全国コンクリート製品協会認定)、又はコンクリート技士(日本コンクリート工学協会認定)等の有資格者を各製造工場に配置するよう努めること。



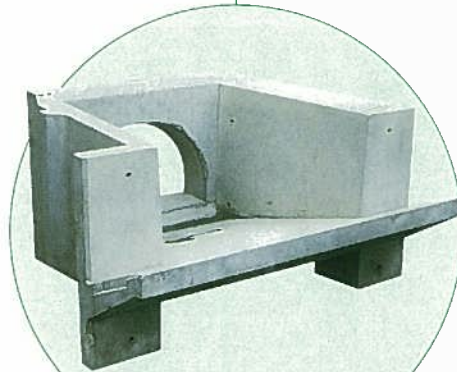
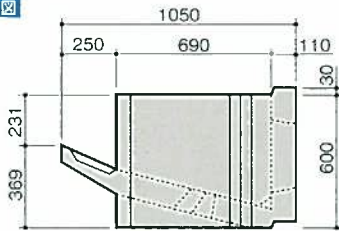
# 緑生ブロックの 形状・寸法

## 緑生ブロックI型

上面図



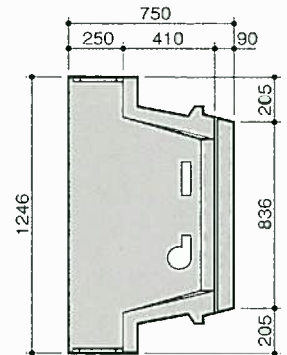
側面図



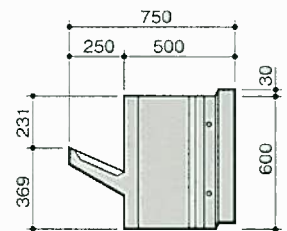
緑生ブロックI型 前面

## 緑生ブロックII型

上面図



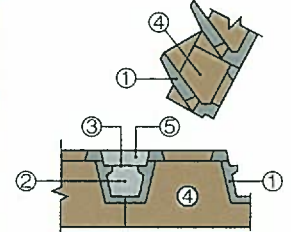
側面図



### ■数量表

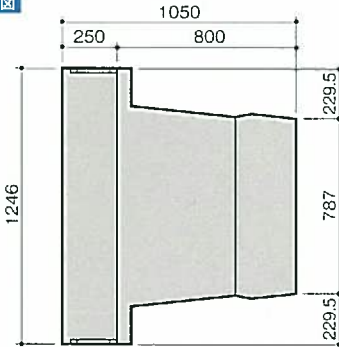
名称	① ブロック 重量(kg)	② 胴込 コンクリート(m <sup>2</sup> )	③ 胴込コンクリート 用型枠(m <sup>2</sup> )	④ ブロック 内中詰工(m <sup>2</sup> )	⑤ 側面 埋戻土(m <sup>2</sup> )
ブロック 1個当り	緑生ブロックI型 448.0	0.1263	0.2490	0.3315	0.0524
0.75m <sup>2</sup> /ヶ	緑生ブロックII型 331.0	0.0561	0.2107	0.2470	0.0322
10m <sup>2</sup> 当り	緑生ブロックI型 13.333	1.684	3.320	4.420	0.699
	緑生ブロックII型 13.333	0.748	2.809	3.293	0.429

ブロックのコンクリート圧縮強度は $\sigma_{28}=24\text{N/mm}^2$ (240kgf/cm<sup>2</sup>)以上、胴込コンクリートは無筋 $\sigma_{28}=18\text{N/mm}^2$ (180kgf/cm<sup>2</sup>)、有筋 $\sigma_{28}=21\text{N/mm}^2$ (210kgf/cm<sup>2</sup>)とします。

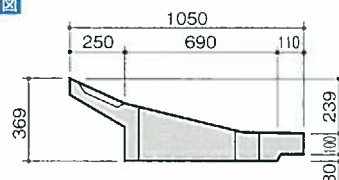


## 天端ブロックI型

上面図



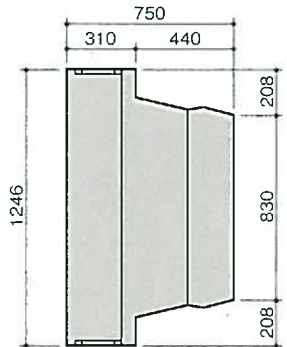
側面図



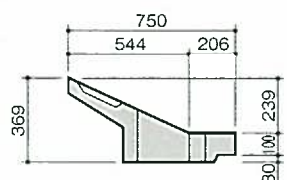
天端ブロックII型 上背面

## 天端ブロックII型

上面図



側面図



- ブロック重量  
認定用 266kg/個
- コンクリートの圧縮強度  
 $\sigma_{28}=24\text{N/mm}^2$ (240kgf/cm<sup>2</sup>)以上

- ブロック重量  
認定用 205kg/個
- コンクリートの圧縮強度  
 $\sigma_{28}=24\text{N/mm}^2$ (240kgf/cm<sup>2</sup>)以上

## 緑生擁壁施工例



豊川市 ゆうあいの里



湖西市 アメニティプラザ



豊川市 中条町



新城市 斎場

Imagination & Creation

# GOTO

## ゴトウコンクリート株式会社

ISO9001認証登録 JMAQA-1390

本社 / 〒442-0051 愛知県豊川市中央通2丁目13番地 豊川中央通ビル5F

☎(0533)85-4145(代) FAX(0533)85-4188  
<http://www.goto-con.co.jp> E-mail goto@goto-con.co.jp

営業所 / 東京営業所 ☎(03)5974-3252(代) FAX(03)5974-3435  
大阪営業所 ☎(06)4861-3200 FAX(06)4861-3201  
静岡営業所 ☎(054)257-1648



- このカタログは再生紙を使用しています。
- このカタログには環境にやさしい植物油インキを使用して印刷しています。